

# 中小企業の近未来化

## 第2回 ブルーオーシャン戦略②

中小企業を取り巻く環境は大きな変化の時期にある。これからの中小企業のビジネスを考える上で必要不可欠な『近未来化』に向け、現実的な未来の変化とその対応について、三枝国際特許事務所

三枝国際特許事務所  
中小企業診断士・柚木氏



所の中小企業診断士・柚木氏が望ましいが、それをもいえるだろう。確かにその通りだ。苦勞してブルーオーシャンを見つければ、市場拡大につながるだけではない。近未来においては、加速度的に増加する性質を持つため、デファクトスタンダードの獲得につながる。これは、近未来における情報の使い方が、近未来におけるモノゴトが複数のニーズを満たすこと

を集めれば、利潤を最大化できるまで市場は拡大し、追随する企業によってよりよい改良型商品や

を始める。企業は、競争を避けるために、独自の技術を開発し、市場を独占する。近年、情報伝達スピードは速く、新サービスもあ

より、市場ではやり始められればブルーオーシャンを取ることができない。ここで知財権を活用する。獲得した権利をライ

功だ。しかし、ここで述べるセンスし、多数の提携先でもユーザーの多さで対抗できる。また、ユーザーが多いほどビジネスは活発化する。ブルーオー

知財権は公的に認められた権利であり、自社の特許権を保護する機

知財権の活用はその機能とともにデファクトスタンダードを目指すのだ。ブルーオー

創生」は3月4日掲載。

## 知財権とデファクトスタンダード 成功のカギは行動力

ブルーオーシャン戦略②

ブルーオーシャン戦略②

ブルーオーシャン戦略②

ブルーオーシャン戦略②